

「景観発見&まちづくり」体験体感ツアー

まちづくり活動を行っている団体の活動について話を聞いたり、多くの人の手によってつくられ守られてきた景観を見たりすることによって、景観まちづくりのすそ野を広げることを目的に実施しました。

主催：福岡県都市計画協会、福岡県美しいまちづくり協議会、福岡県

飯塚歴史遺産と里山の景観&仏さま散策ツアー ～炭鉱文化の中心地 そこは歴史と人情が交錯するまち!(飯塚市)

平成27年4月26日(日)実施

地元コーディネート団体：龍王・山・里・川の会 協力：飯塚市

旧伊藤伝右衛門邸で日本建築の粋を凝らした造作を、そして、嘉穂劇場で桝席や回り舞台など、芝居小屋の建築様式を見学しました。その後、建花寺地区に移動し、鎌倉時代に作られ地元の方が守っている大日如来像にお参りしたり、レンゲ畑や柿などの果樹園などが広がる里山を散策したりして、自然と人が作り出している景観を楽しみました。

表の看板が
芝居小屋の景観を
作り出しています。



伊藤伝右衛門邸へ。
立派な門が出迎えて
くれました。

天井板を矢羽の形に
することによって、
目の錯覚で
平らに見えない天井。



広縁から
手入れが行き届いた庭を
眺めました。

少し山に入ると、
大日如来像が出迎えて
くれました。



嘉穂劇場の舞台から、
回り舞台や柱がない
構造についての説明を
聞きました。



新緑の柿畑の中を歩き、
里山の風景を満喫しました。



建花寺地区では、
レンゲの花が緑の中に
映えていました。
しかし、山では竹が茂り、
竹害が起きている
そうです。



花道を歩いて
桝席へ。

